

第 77 回 広島地方眼科学会 プログラム

日本眼科学会専門医制度生涯教育事業
認定単位（1日3単位）
「登録証」をご持参下さい

日 時：平成30年11月18日（日）
午前9時00分開会
場 所：広仁会館 大会議室

I 開会の辞 (9 : 00)

II 一般講演

A (9 : 00 ~ 10 : 00)

座長：原田陽介(広島大)

1. 外斜視に対する低侵襲手術の導入—plication 法の極早期経過—
○ 沖本聡志・好中麻世 (広島赤十字・原爆) ・宍道紘一郎(広島大)
2. ニードリングに対する、リスパジルの効果
○ 坂田 創 (呉医療センター)
3. メチルアルコール中毒の 1 例
○ 村上祐美子・山下裕子・末廣龍憲 (安佐市民)
4. マイクロフックトラベクトミーの中期成績
○ 二井宏紀・末岡千絵 (JA 広島総合)
5. 眼梅毒の 1 例
○ 三好庸介 (市立三次中央)
6. 線維柱帯切除術後の長期間にわたる角膜内皮細胞への影響
○ 廣岡一行・木内良明 (広島大) 新田恵里・請川香里・佐藤志乃 (香川大)

B (10 : 00~11 : 00)

座長：戸田良太郎(広島大)

7. 急性涙囊炎に対する排膿方法の検討
○ 檜垣文雄・檜垣麻利亜 (広島市)
8. 涙囊部腫脹を認めた 1 例
○ 岩川佳佑・船越俊輔・曾根隆志 (尾道総合)
9. 眼瞼部の悪性腫瘍の検討 (診断の点を中心に)
○ 岡山直靖 (広島市)
10. 中枢性神経麻痺性角膜症の 9 例
○ 出口香穂里・戸田良太郎・井之川宗右・近間泰一郎 (広島市)
11. 白内障手術中の羞明の半定量の試み
○ 松山茂生 (広島市)
12. 水晶体皮質吸引の逆流操作停止後に発生する微吸引を利用した後囊下混濁除去
○ 曾根隆志・岩川佳佑・船越俊輔 (尾道総合)
13. 多焦点眼内レンズ挿入後 10 年目の経過
○ 宮田 章・山根貴司 (広島市)
14. 多焦点 IOL アップデート
○ 杉本栄一郎 (広島市)

C (11:00～12:00)

座長：杉本洋輔(県立広島)

15. 当院における網膜剥離+増殖硝子体網膜症の手術成績
○横山光伸(広島市)
16. 27 ゲージ硝子体手術の使用経験
○久保田 享・城 友香理(広島市)
17. 当院における未熟児網膜症の治療成績
○江戸彩加・大田啓貴・井原範子・中崎徳子・杉本洋輔(県立広島)
18. 原田病に対するアダリブマブの使用経験
○岡田有紗(済生会呉) 原田陽介(広島大)
19. 同一医師による規模の異なる3施設のロービジョン外来の比較
○奈良井章人・上原知子(呉市) 曾根隆志(尾道総合) 佐藤佑二・木内良明(広島大)
20. 吉島病院における結核性ぶどう膜炎
○大原裕美(吉島)
21. 診断に難渋した真菌性眼内炎の1例
○皆本 瑛・日山知奈・出口香穂里・原田陽介(広島大)

Ⅲ アルコンセミナー (12:30～13:30)

12:30～13:30

座長：木内良明 教授

1. 「日本人加齢黄斑変性の診断と治療」

大阪市立大学大学院医学研究科視覚病態学

教授 本田 茂先生

Ⅳ 閉会の辞 (13:30)

注意事項

- (1) 1 演題あたり、7 分（講演 5 分、討論 2 分）でお願い致します
- (2) 講演開始 30 分前までにデータを受付までご提出下さい。データは、CD-R、USB フラッシュメモリに保存してください。本会での発表可能なデータ形式は、Windows 版 Power Point 2000, XP, 2003, 2007, 2013 で作成、または、動作確認したものです。
 - * 動画を使用の場合は、Windows 版 Windows Media Player で再生可能であるものに限定します。
 - * 動画ファイルでのプレゼンテーションがある方はご自身の PC 持込でのプレゼンテーションを推奨いたします。
 - * プレゼンテーションにほかのデータ（静止画・動画・グラフなど）をリンクさせている場合は、必ず元のデータとリンク先のデータも保存し、事前に動作確認をお願いします。
 - * お預かりしたデータは会期終了後、主催者の責任で破棄いたします。
 - * Mac をご使用の場合は必ずご自身の PC をお持込下さい。
- (3) 会費は 2,000 円です。